



今年の夏は 家族で節電してみませんか！

僕たちの生活は、ほとんどの物が電気に頼っています。

各家庭でのエネルギー消費量は、この50年の間で約2.2倍、電気使用量はなんと4.9倍にも膨れあがってなっています。

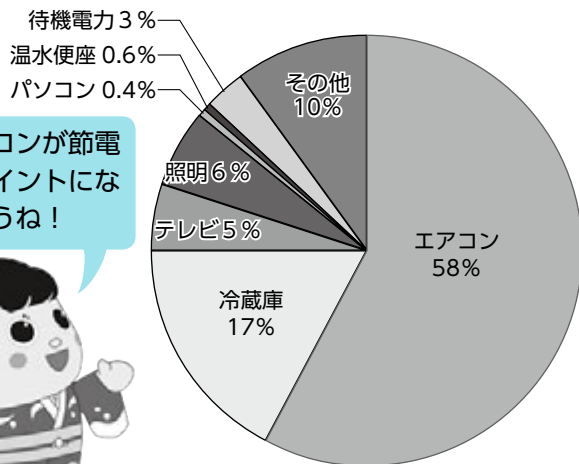
7月～9月の平日午後2時頃は、冷房需要が増え、電力需要が1日の中でも最も大きくなります。

一人一人の心掛けでエネルギー消費を少なくし、地球に優しいエコライフを実践しましょう。

※健康状態などに配慮した無理のない範囲で節電にご協力ください。



夏の昼間(午後2時頃)の電気機器の使用例



エアコンが節電のポイントになりそうね！



出典【資源エネルギー庁推計】

家庭での節電メニュー

各家庭でできる節電メニューをお知らせします。これらを目安に、節電に取り組みましょう。

10の節電メニュー		節電効果 (削減率)	財布にお得！
	①室温を28℃にする。 ②すだれやよしずなどで窓からの日差しを和らげる。 ③無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	10% 10% 50%	フィルター清掃をしてあるものはしていないのと比べると年間約700円お得。
	④設定温度を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。	2%	壁から離し上に物を置かないようにすると年間約990円お得。
	⑤日中は、不要な照明を消す。	5%	54ワットの白熱電球から12ワットの蛍光灯に変えると年間約1850円お得。
	⑥省エネモードに設定する。画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。	2%	1日1時間テレビ(液晶32インチ)を見る時間を減らすと年間約1240円お得。
	⑦温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。 ⑧上記の機能がない場合、使わないときはコンセントからプラグを抜く。	いずれかで 1%未満	便座ヒーターは、使わないときに便座のふたを閉めておくと、年間約770円お得。
	⑨早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%	朝炊いて夜まで保温するより冷凍して電子レンジで解凍したほうが年間約840円お得。
	⑩リモコンの電源ではなく、本体の電源を切る。長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜く。	2%	パソコンを使わない時はコンセントを抜いておくと、デスクトップ型で年間約640円お得。